

陶器、磁器、ガラス、プラスチック製の食器類の電子レンジ試験のご案内

陶器、磁器、ガラス製の食器類

電子レンジにより、短時間のマイクロ波加熱（再加熱を想定）、長時間のマイクロ波加熱（調理を想定）を行い、加熱時のスパークの有無や破損等の異状の有無を調べます。持ち手のある試験品は、加熱後の持ち手の温度を測定し、持ち手が安全な温度であるかどうかを調べます。

※試験は、EN 15284 の試験方法の一部を参考にいたします



プラスチック製の食器類

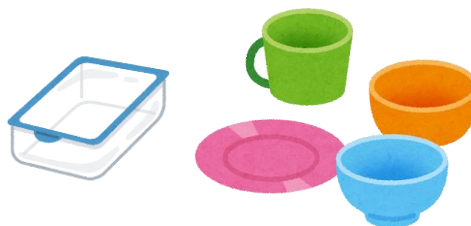
・電子レンジ高周波適正性試験

電子レンジにより、マイクロ波加熱を 2 回行い、加熱時のスパークの有無や破損等の異状の有無を調べます。その後、試験品に沸騰水を入れ、臭気の有無（プラスチック臭などの悪臭があるかどうか）を調べます。

・電子レンジ耐久性試験

試験品にオリーブ油を入れ、表示耐熱温度になるまでマイクロ波加熱を行った後、表示耐冷温度になるまで急冷します。この操作（加熱、急冷）を5回行い、変形等の異状の有無、変退色の有無を調べます。その後、試験品に鋼球を落下させ、破損の有無を調べます。

※試験は、JIS S 2029 の試験方法を参考にいたします



お問い合わせ先

一般財団法人 日本文化用品安全試験所
大阪事業所 製品安全部

Tel : 072-968-2226 (製品安全部)

E-mail : anzen-osaka@mgsi.or.jp

住所 : 大阪府東大阪市水走3丁目6番14号